

# 第1 全国の交通事故

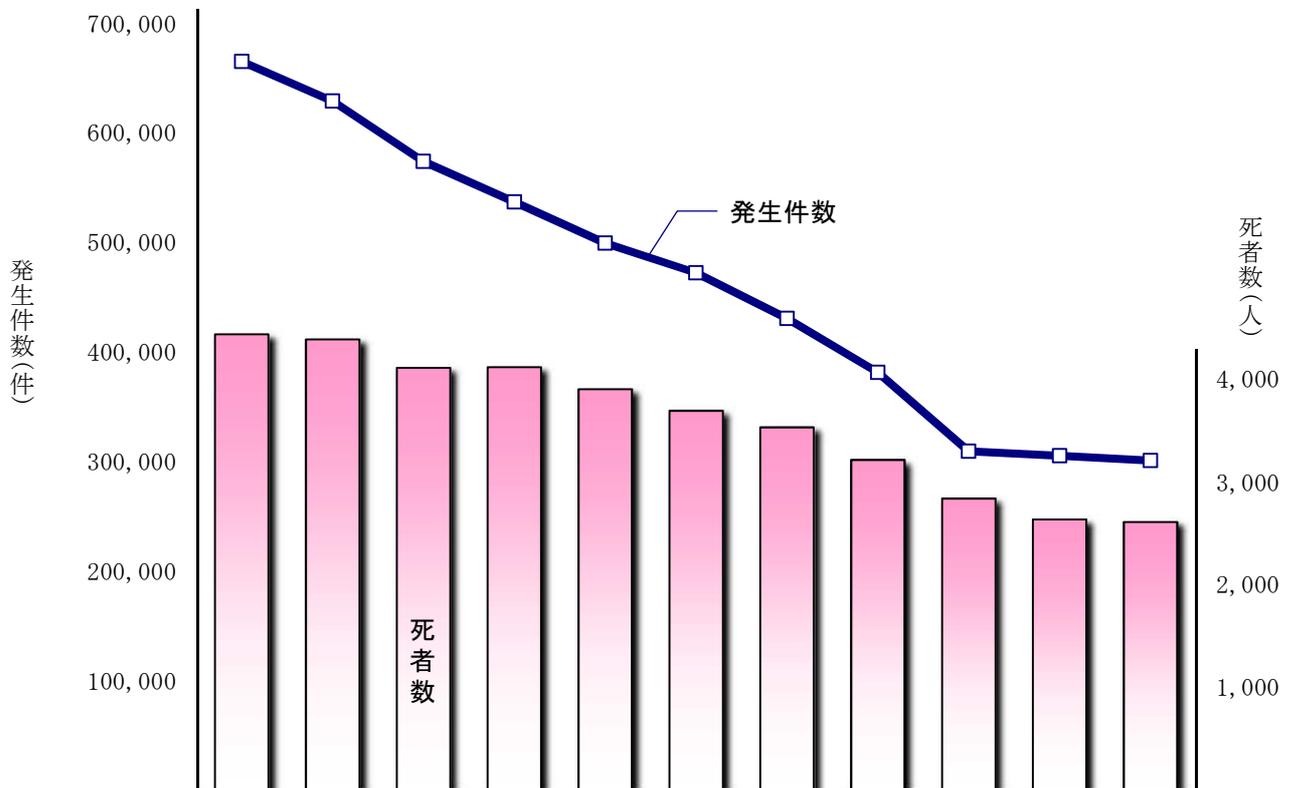
## 1 交通事故発生状況

### (1) 概況

発生件数は過去最多を記録した平成16年以降、18年連続で減少しています。  
死者数は統計資料の残る昭和23年以降で最少を更新しました。

	令和4年	令和3年	増減数	増減率
発生件数	300,839	305,196	-4,357	-1.4%
死者数	2,610	2,636	-26	-1.0%
負傷者数	356,601	362,131	-5,530	-1.5%

### (2) 推移(平成24年～令和4年)



	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	
発生件数	665,157	629,033	573,842	536,899	499,201	472,165	430,601	381,237	309,178	305,196	300,839	
指数	100	95	86	81	75	71	65	57	46	46	45	
死者数	4,438	4,388	4,113	4,117	3,904	3,694	3,532	3,215	2,839	2,636	2,610	
指数	100	99	93	93	88	83	80	72	64	59	59	
負傷者数	825,392	781,492	711,374	666,023	618,853	580,850	525,846	461,775	369,476	362,131	356,601	
指数	100	95	86	81	75	70	64	56	45	44	43	
死者数	人口10万人当たり	3.46	3.43	3.24	3.24	3.07	2.91	2.79	2.55	2.25	2.10	2.09
	自動車1万台当たり	0.55	0.54	0.51	0.51	0.48	0.45	0.43	0.39	0.34	0.32	0.32

※1 指数は平成24年を100とした。

※2 参照人口は各都道府県資料(各年10月1日現在)による。

※3 参照自動車台数は各年12月末現在(国土交通省資料を基に警察庁が集計)である。

(3) 都道府県別死者数

死者数は大阪が141人で最も多く、茨城は91人で前年より11人増加しました。  
 茨城の全国順位は、令和3年のワースト第11位からワースト第9位となりました。

順位	都道府県	死者数	増減数	順位	都道府県	死者数	増減数
1	大阪	141	+ 1	6	北海道	115	- 5
2	愛知	137	+20	7	神奈川	113	-29
3	東京	132	- 1	8	埼玉	104	-14
4	千葉	124	+ 3	9	茨城	91	+11
5	兵庫	120	+ 6	10	静岡	83	- 6

